

西蒲民商ニュース

2017年8月28日

西蒲区巻甲2573-5

TEL 72-3372

FAX 72-3321

他人の家に来て出て行け？

巻税務署の横暴は

許さない！

8月初旬に、旧巻町Aさん（土木・農業）に巻税務署H職員他一人が税務調査に来ました。H職員は、Aさんに対して電話で「3年分の所得税の調査だが、7年遡っての調査もある」脅しました。

○Aさん「電話で7年分の調査もある」と言いましたが？

○H税務職員「それは帳簿がない等特殊な場合で…」と言葉をにこしました。

○Aさん「民商の事務局は自分をお願いしているので同席させてほしい」

○H税務職員

「守秘義務があるので民商事務局など第三者の立会いは出来ない」

○民商・竹内事務局長代理「守秘義務は、税務署員が納税者の秘密を漏らさないように課せられている、同席は当然の権利」

○H職員「同席は出来ないので出て行って」

○竹内代理「他人の家に来て第三者にでて行けとは何ごとか、納税者が同席を希望しているので立会いは当然だ」

○H職員「言葉が過ぎました、お詫びします。しかし第三者がいると調査できないので外してほしい」。

竹内事務局長代理は一時席をはずし、昼前に同席し、調査を継続しました。西蒲民商と燕民商は巻税務署の違法・不当な税務調査の是正をめざして税務署交渉を行います。

* 8月29日（火）午後1時半

* 巻税務署総務課にて

秋の運動始まる、税金、

金融、経営相談は民商へ

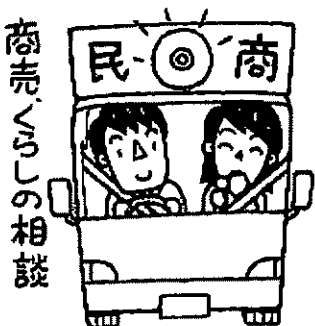
全商連・民商は、7月に第二回理事会を開き、秋の運動方針を決めました。

- ①憲法改悪と大増税阻止、安倍内閣退陣
- ②来年の全商連第53回新潟総会成功めざし、商工新聞30万人、会員20万人の回復をめざす内容です。

この成功に向けて全商連が秋のキャラバン宣伝を行います。

9月8日（金）午後3時～西蒲区で宣伝を行います。

消費税の相談対策



商売くらしの相談

記者会見なし、佐川新国

税庁長官が談話

8月8日、佐川新国税庁長官が、ひっそりと就任のコメントを行いました。

「国税組織の使命は、納税者の自発的な納税義務の実現にある、税金の法令順守のため適正、公平な課税・徴収に実現を図る」（税のしるべ）との内容です。

佐川氏は近畿理財局長当時、森友学園に国有地8億円値引を行い「関係書類は一年以内に全て破棄した」と国会証言をしました。この長官で国民の納税意識が高まるのかはなほ疑問です。市民から1万人以上の罷免署名が集まるのも当然です。

天候不順で農家は心配

今年の夏は予想を裏切って冷夏、日照不足になっていきます。来年から「減反」がなくなります。一方、農家の直接交付金（一反、7500円）も廃止され、西蒲区の農家は不安にさらされています。